

「21世紀の山陰道を築く」

青谷小学校の児童が山陰道の工事現場を見学します！

平成27年9月10日(木)に、鳥取市立青谷小学校の児童が、宿泊学習の一環として、鳥取西道路の工事現場を見学します。

普段立ち入る事ができない公共事業の工事現場を見学していただくもので、自分達の住んでいる地域が日々変化していることを、見学を通して知るとともに、社会生活を豊かにするために、多くの人が協力して働いている姿を知り、自らの進路や将来に対して夢と希望を持ち、キャリアを育てていく機会となることを期待しています。

- 日 時 : 平成27年9月10日(木) 14:30～16:00頃 小雨決行
※中止の場合は、HPに午前10時までに中止の発表をします。
- 参 加 者 : 鳥取市立青谷小学校の児童40名(4年生)及び先生5名
- 見学内容 : 鳥取西道路^{けたかあおや}気高青谷トンネル第2工事
(青谷町側からのトンネル掘削工事)
※8月末時点で、約440m(約4割)の掘削を完了しています。
- 見学場所 : 鳥取市青谷町^{あおやちようごう}養郷地内(別紙参照)

<参考>「現場百景」とは

完成後の姿だけでなく、建設中の状況や建設当時の話、普段は見られない施設内部、周辺の自然と一体となった四季折々の風景などインフラ施設のいろいろな景色(百景)をご案内します。

●詳細は、中国地方整備局HPをご覧ください。(http://www.cgr.mlit.go.jp/info/genba/ichioshi.htm)

問い合わせ先

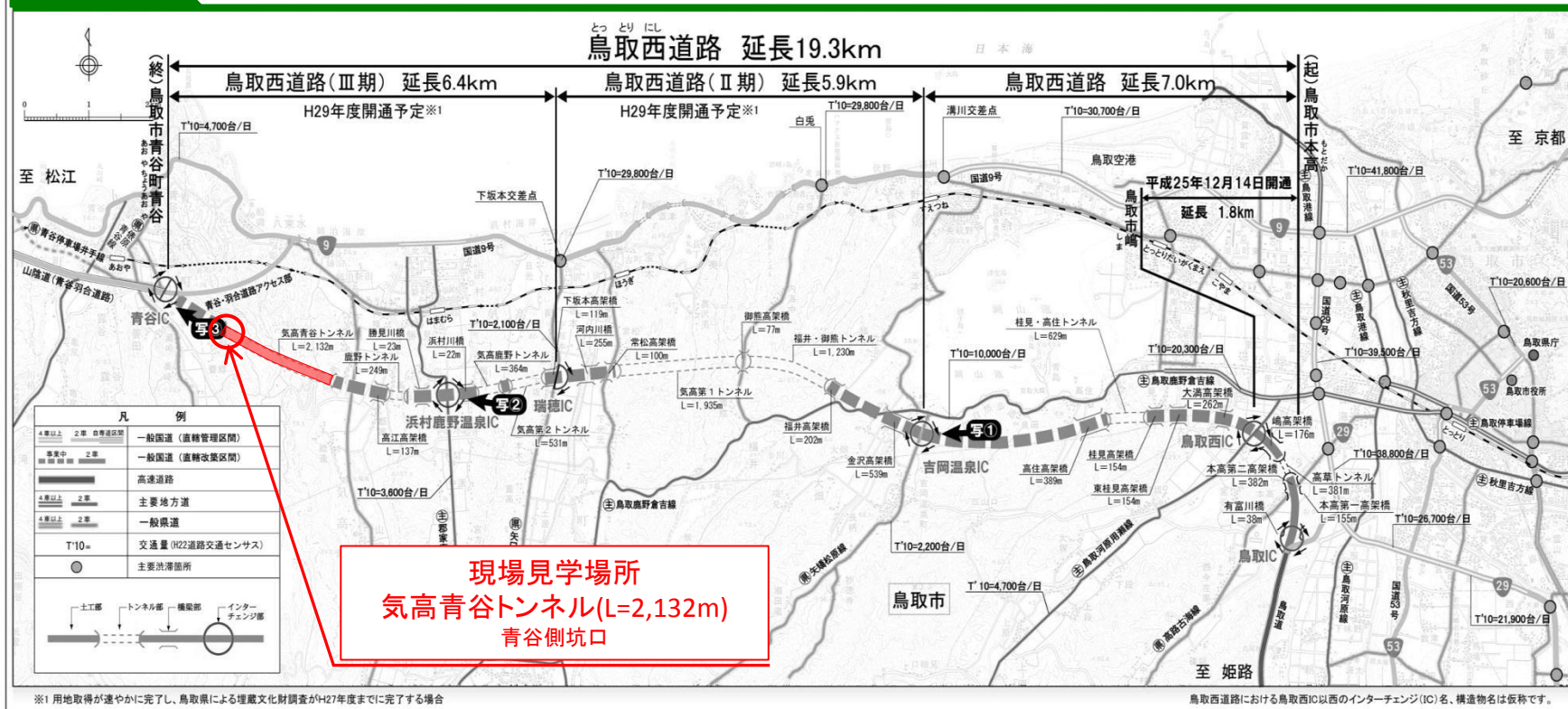
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL 0857-22-8435(代表)

副所長(道路) 川上 隆三(かわかみ りゅうぞう)

【担当】 工務第二課長 藤原 康史(ふじはら やすし)

計画位置図



事業の概要

国道9号は、京都市から下関市に至る延長約75.5kmの主要幹線道路です。しかし鳥取県を東西に結ぶ唯一の主要幹線道路であるため、鳥取市内では朝夕及び観光シーズンに深刻な交通渋滞が発生しています。また、この区間は代わりとなる道路がないため、大きな事故や災害等の発生時には、日常生活はもとより、地域の経済活動に多大な支障をきたしています。

本道路は、緊急時の代替路線の確保、現道の渋滞緩和、観光・医療・物流活動を支援するとともに、山陰地方における高規格幹線道路網の一部を形成する路線で、広域交流の促進及び地域活性化に寄与する自動車専用道路です。

事業名	鳥取西道路(Ⅲ期)	鳥取西道路(Ⅱ期)	鳥取西道路
計画延長	6.4km	5.9km	7.0km
道路規格、幅員	第1種2級、幅員10.5m(2車線)		
設計速度	100km/h		
事業着手	平成20年度	平成19年度	平成17年度
工事着手	平成23年度	平成22年度	平成20年度

空撮写真



写③ 青谷IC付近(鳥取市気高町青谷地内)

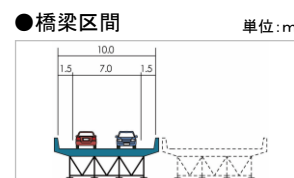
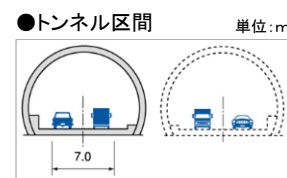
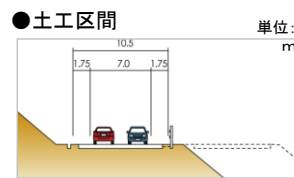


写② 浜村鹿野温泉IC付近(鳥取市鹿野町乙亥正地内)



写① 吉岡温泉IC付近(鳥取市松原地内)

標準断面図



※破線部は4車線完成

見学箇所 詳細

工事概要

気高青谷トンネルは、一般国道9号鳥取西道路のうち鳥取市気高町から青谷町に至る全長L=2,132mのトンネルです。
工事は、気高側からL=1.021mの区間を第1工事、青谷側のL=1.111mを第2工事として両坑口から施工を行っています。

【工事箇所】鳥取市気高町～青谷町

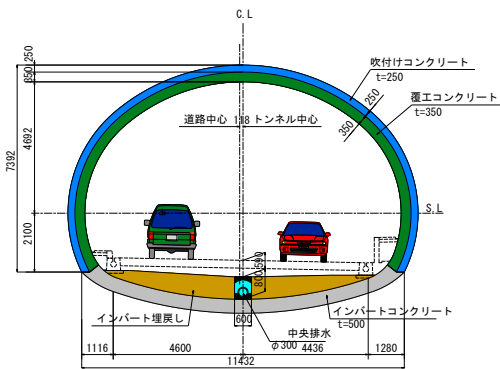
【幅員】9.5m

【掘削工法】NATM(ナトム) 補助ベンチ付全断面発破掘削工法(岩質C)
上半先進ベンチカット工法(岩質D)

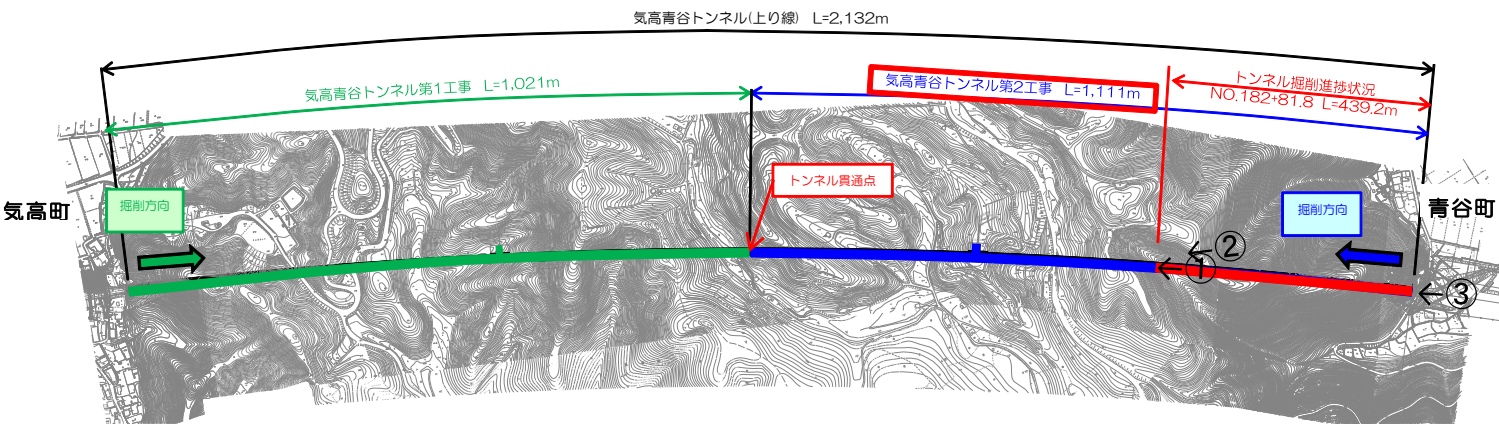
※NATM(ナトム)とは

トンネルを掘削する工法のひとつで、ニュー・オーストリアン・トンネリング・メソッドの略です。
名前のとおり、オーストリアで開発され、現在では日本でもトンネル掘削の標準工法となっています。
トンネルを掘削していくとき、吹付コンクリートとロックボルト(鉄棒)を主体として使用し、トンネルの周りにある地山と一体となってトンネルを安定させていく工法です。

トンネル断面図



平面図



縦断図

